



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月14日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東
 コード番号 3065 URL http://www.meshiya.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平毅
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼執行役員管理本部長 (氏名) 松本邦泰 (TEL) 06(6338)8331
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績 (2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	2,082	△38.8	△550	—	△536	—	△402	—
2020年2月期第1四半期	3,400	3.0	73	37.3	87	36.6	48	37.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△131 54	—
2020年2月期第1四半期	15 95	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	7,737	3,658	47.3
2020年2月期	7,124	4,093	57.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 3,658百万円 2020年2月期 4,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 現時点において2021年2月期の期末配当予想については未定です。

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

業績予想につきましては、現段階で合理的な業績予想の算定を行うことが困難なことから未定とし、記載しておりません。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、当該理由につきましては、添付資料2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	3,660,400株	2020年2月期	3,660,400株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	598,479株	2020年2月期	598,479株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	3,061,921株	2020年2月期1Q	3,060,721株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

今般の新型コロナウイルス感染症が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の合理的な見積りが困難なことから、今回の業績予想を未定といたします。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により景況感が悪化し企業業績の先行きは不透明な状況にあります。

外食産業におきましては、2019年10月の消費税率引き上げに伴う消費者心理の悪化に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の自粛要請を受けて、店舗において営業時間の短縮や休業を余儀なくされるなど厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社は一汁三菜をコンセプトに旬の素材を使った定食業態「街かど屋」及びできたてメニューにこだわったカフェテリア業態「ずめしや」等の既存店舗の強化と不採算店舗の撤退を進めております。

また、各業態期間限定メニューを導入し、「ずめしや」では麦とろごはんや手延素麺揖保乃糸の販売の他、手作り弁当のテイクアウトを開始しました。「街かど屋」ではかつおたたき定食や590円日替わりランチ等の販売、「めしや食堂」ではずめしやのメニューでもある惣菜各種を販売した他、手作り弁当のテイクアウトを開始、「讃岐製麺」では春限定の菜の花と蒸し鶏のあっさり胡麻うどん等を販売した他、丼メニューのテイクアウトを開始しました。

当第1四半期累計期間の店舗展開につきましては、閉店が1店舗となった結果、期末店舗数は126店舗となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、既存店売上高の減少による影響で、売上高は2,082,467千円（前年同四半期比38.8%減）、営業損失は550,903千円（前年同四半期は営業利益73,554千円）、経常損失は536,130千円（前年同四半期は経常利益87,884千円）、四半期純損失は402,773千円（前年同四半期は四半期純利益48,809千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の増加等により4,644,857千円（前事業年度末は4,212,118千円）となりました。主な要因は、金融機関からの借入金の増加によるものであります。有形固定資産は、改装店舗の設備投資が増加したことにより1,303,235千円（前事業年度末は1,291,632千円）、投資その他の資産は、繰延税金資産の増加等により1,687,997千円（前事業年度末は1,519,416千円）となり、資産の部合計は、7,737,352千円（前事業年度末は7,124,863千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、買掛金の減少等により1,897,806千円（前事業年度末は2,135,612千円）となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により2,181,074千円（前事業年度末は895,410千円）となり、負債の部合計は4,078,880千円（前事業年度末は3,031,022千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、利益剰余金の減少等により3,658,471千円（前事業年度末は4,093,840千円）となりました。これにより、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は47.3%（前事業年度末は57.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期においても収益力の向上を計画しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国内の外出自粛による消費マインドの低下や、店舗において営業時間の短縮や休業を余儀なくされるなど厳しい経営環境が続いております。現時点において売上高及び来店客数の減少が生じており、国内外の感染拡大による消費活動の停滞がいつまで続くのか見通すことが難しく、業績への影響規模についても予想することが困難であると判断し、2021年2月期の業績予想は現段階では未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,806,312	4,317,136
売掛金	24,672	12,501
商品	234	233
原材料及び貯蔵品	60,311	50,786
その他	320,586	264,199
流動資産合計	4,212,118	4,644,857
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,113,420	1,129,867
その他	178,212	173,367
有形固定資産合計	1,291,632	1,303,235
無形固定資産	101,696	101,262
投資その他の資産		
差入保証金	841,965	840,214
繰延税金資産	367,280	538,969
その他	310,680	309,323
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	1,519,416	1,687,997
固定資産合計	2,912,744	3,092,495
資産合計	7,124,863	7,737,352
負債の部		
流動負債		
買掛金	731,045	425,493
1年内返済予定の長期借入金	72,902	381,601
未払法人税等	90,783	23,949
賞与引当金	112,519	166,205
その他	1,128,361	900,557
流動負債合計	2,135,612	1,897,806
固定負債		
長期借入金	72,269	1,334,208
長期預り保証金	50,555	45,513
退職給付引当金	527,439	539,074
役員退職慰労引当金	50,848	51,923
その他	194,297	210,354
固定負債合計	895,410	2,181,074
負債合計	3,031,022	4,078,880

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838,526	1,838,526
資本剰余金	1,537,526	1,537,526
利益剰余金	872,081	436,712
自己株式	△154,293	△154,293
株主資本合計	4,093,840	3,658,471
純資産合計	4,093,840	3,658,471
負債純資産合計	7,124,863	7,737,352

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	3,400,109	2,082,467
売上原価	1,102,206	689,922
売上総利益	2,297,902	1,392,544
販売費及び一般管理費	2,224,348	1,943,448
営業利益又は営業損失(△)	73,554	△550,903
営業外収益		
受取利息	544	399
受取家賃	27,795	23,863
その他	14,825	15,764
営業外収益合計	43,164	40,027
営業外費用		
支払利息	625	935
賃貸収入原価	25,873	21,887
その他	2,336	2,430
営業外費用合計	28,834	25,254
経常利益又は経常損失(△)	87,884	△536,130
特別利益		
受取補償金	—	2,000
助成金収入	—	45,181
特別利益合計	—	47,181
特別損失		
有形固定資産除却損	1,854	14,322
店舗閉鎖損失	—	6,983
店舗臨時休業による損失	—	52,374
その他	—	1,750
特別損失合計	1,854	75,430
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	86,030	△564,379
法人税等	37,220	△161,606
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,809	△402,773

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、来店客数の減少や営業時間の短縮により売上が減少しておりますが、緊急事態宣言解除後は、一定の回復が見られております。このような状況のなか、今後も来店客数は徐々に回復し、当事業年度下期には、感染拡大前の水準まで回復するものと仮定して、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りをおこなっております。

なお、この仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が今後長期化した場合や深刻化した場合には、将来において損失が発生する可能性があります。